

空き店舗を利用した地域活性化

白井香帆 小島侑芭 河野華音 河野真奈 濱田梨音

指導者 都築 果林



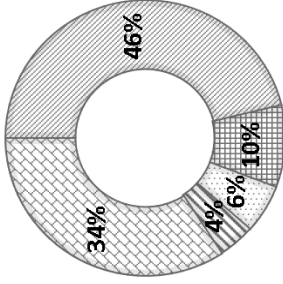
＜宇和島市の現状＞

- ・今の宇和島市は少子高齢化や人口減少により、観光客が少なくなっている。
- ・高齢化、人口減少に連れて空き店舗が増加している。
- ・廃業が多く、駐車できるところが少ない。(2キロ以内)
↳ 気軽に来にくい。立ち寄りにくい。

＜課題＞

東日本大震災

- 建物倒壊
- 地震火災
- 屋外落下物（ブロック塀等）
- 交通被害
- その他



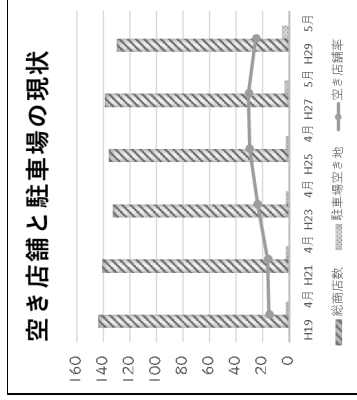
- ・気軽に来にくい。
- ・立ち寄りにくい。
- ・災害時の被害
倒壊による避難の妨げ
崩落によるけが
管理者不在による火災
衛生環境の悪化

＜仮説＞

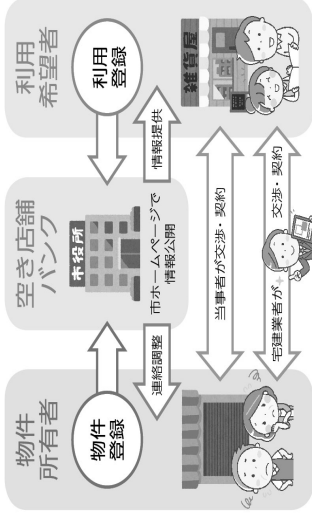
- ・たくさんある空き店舗を活用することによって観光客を集めることができるのではないかと。
- ・空き店舗を使用し、創業支援を行い、市民の憩いの場を増やす。

＜解決方法＞

『空き店舗マッチング支援事業』
『空き店舗の利活用や創業を予定している方を支援するための事業。』
『説明会』→『貸物件ツアー』
→『お試し出店』を実施。



出典:宇和島商工会議所
宇和島市中心3商店街空き店舗実態調査表より



出典:福島県白河市HP



出典:SEKAI HOTEL (大阪府東大阪市布施駅)

＜プラン案＞

- ① 宇和島市内を観光
- ② 食事 (かどやや鯛めしなど)
- ③ お風呂 つるの湯 (商店街から徒歩1, 2分)
- ④ 商店街の宿に泊まる (空き店舗を宿泊施設として活用)

商店街の活性化に!

＜今後の研究と目標＞

- 利活用プランの損益分岐点の算出
- 宇和島市の人の流れを数値化
- 南海トラフ地震を意識した建物構造やツアープラン
→ 具体的なプランを市に提案する。
- 宇和島の空き店舗利活用プランとして、実際に検討している方に提案することを目指す!

1 創出

地域特性を活かした産業・経済の活性化と雇用の場の創出

数値目標

- 宇和島市が関与した企業マッチング件数 500件以上
- 農林水産業の支援策を通じた新規就業者数 135人以上
- 商工業の支援策を通じた新規就業者数 100人以上

出典:宇和島市総合戦略【第2期】